



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 オカダアイオン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 荻田俊幸  
(コード番号 6294)  
問合せ先 取締役管理本部長 前西信男  
(TEL. 06-6576-1281)

## 通期業績予想（連結・個別）との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 15 日及び平成 27 年 10 月 28 日に公表いたしました、平成 28 年 3 月期の「通期業績予想（連結・個別）」と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 28 年 3 月期通期業績予想数値と実績値との差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

（通期連結業績予想値との差異）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	12,500	1,000	1,000	650	94.16
今 回 発 表 実 績 (B)	12,043	760	721	438	63.59
増 減 額 (B-A)	△456	△239	△278	△211	—
増 減 率 (%)	△3.6%	△24.0%	△27.8%	△32.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	11,943	892	947	574	83.27

（通期個別業績予想値との差異）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	11,060	540	360	52.15
今 回 発 表 実 績 (B)	10,786	360	221	32.06
増 減 額 (B-A)	△273	△179	△138	—
増 減 率 (%)	△2.5%	△33.2%	△38.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	11,026	660	385	55.86

### 3. 差異の理由

当連結会計年度の売上高につきましては、国内事業では首都圏を中心とした東京オリンピック・パラリンピックに向けたインフラ整備や耐震建替工事等の需要は底堅く推移しましたが、公共事業の減少・レンタル業者の投資先延ばし・東日本大震災の需要終了もあり 9,730 百万円（前年同期比 3.2%減）となりました。海外事業においては米国・東南アジア・欧州で着実に売上を伸ばし 2,313 百万円（前年同期比 22.4%増）と増収となりました。その結果、連結売上高は 12,043 百万円（前年同期比 0.8%増）と増収は確保したものの当初計画比では 456 百万円減少（同 3.6%減）となりました。

一方、利益面では売上の計画未達影響及び首都圏強化策の先行投資として開設した拠点（横浜営業所、東京オフィス）の出店経費、人件費の増加及び東証一部指定替等により販管費が計画比 162 百万円増加（同 6.7%増）したこと、円安による製造原価率の上昇等により国内事業の売上総利益率が計画比約 1.5%低下したことを要因として、営業利益は計画比 239 百万円減少（同 24.0%減）の 760 百万円、経常利益は計画比 278 百万円減少（同 27.8%減）の 721 百万円となりました。当期利益に関しても税率変更による繰延税金資産の修正の影響もあり計画比 211 百万円減少（同 32.5%減）となり各利益面において計画未達となりました。

以 上